

2 森林資源と計画

(1) 森林資源の状況

ア 保有形態別森林面積・蓄積

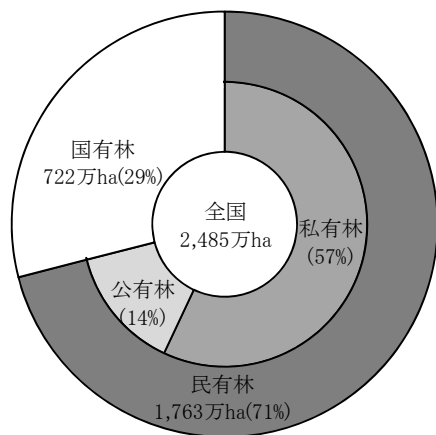
○長野県の森林は、県土の8割(78%)を占めている。
 ○森林面積は約106万haであり、北海道、岩手県について全国3番目の面積を有し、この内訳は、国有林が36%、民有林が64%となっている。
 ○森林の総蓄積は1億83,810千m³に達しており、このうち約68%に当たる1億25,185千m³が民有林、約32%に当たる58,626千m³が国有林の蓄積となっている。

【単位：面積(ha),蓄積(千m³),構成比(%)】

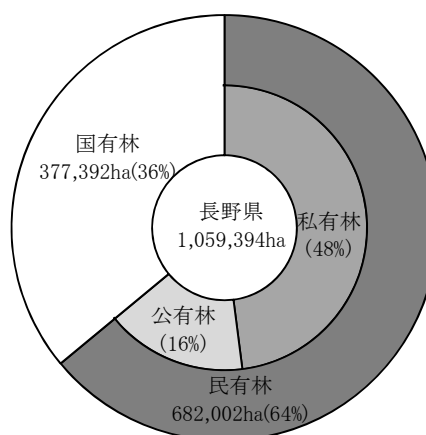
項目		面積	構成比		蓄積	構成比			
			総数比	民有林比		総数比	民有林比		
総数		1,059,688	100	64	183,811	100	68		
国有林	総数	377,163	36		58,626	32			
	林野庁所管の国有林	376,748	36		58,626	32			
	その他の国有林	415	0						
民有林	総数	682,525	64	100	125,185	68	100		
	公有林	総数	174,354	16	26	31,370	17	25	
		県営林	総数	17,398	2	3	2,601	1	2
			県有林	8,741	1	1	1,144	1	1
			一般県行造林	5,512	1	1	921	1	1
			特殊林県行造林	3,146	0	0	536	0	0
		その他の県有林	1,311	0	0	901	0	1	
		市町村有林	110,825	10	16	19,638	11	16	
	財産区有林	44,820	4	7	8,230	4	7		
	私有林	総数	508,171	48	74	93,814	51	75	
		集落有林	58,967	6	9	10,419	6	8	
		会社有林	24,642	2	4	4,284	2	3	
		社寺有林	9,240	1	1	1,750	1	1	
		団体有林	94,791	9	14	15,184	8	12	
共有林		26,365	2	4	4,538	2	4		
個人有林		294,166	28	43	57,639	31	46		

- 注) 1 林野庁所管の国有林は、官行造林を含む。
 2 その他の国有林(特殊法人含)面積については、2010年世界農林業センサスによる。
 3 所有者不明の森林は、個人有林に計上。

全国の森林



長野県の森林



(平成22年(2010年)2月1日現在)
 農林業センサス 2011年9月30日公表

イ 人工林・天然林別森林面積・蓄積

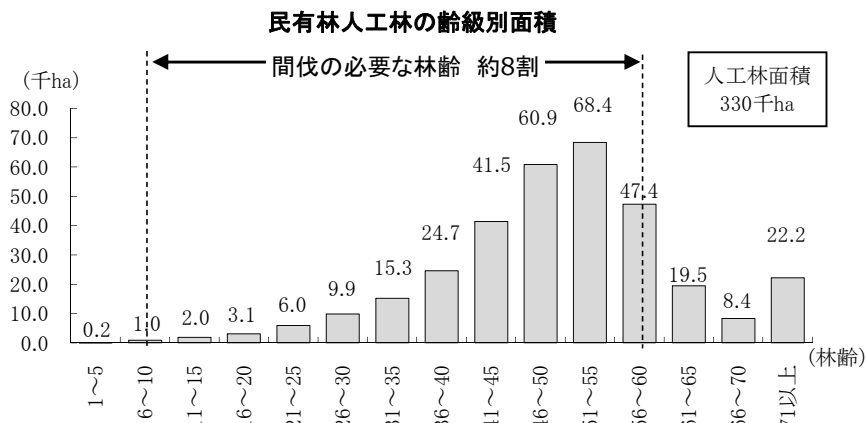
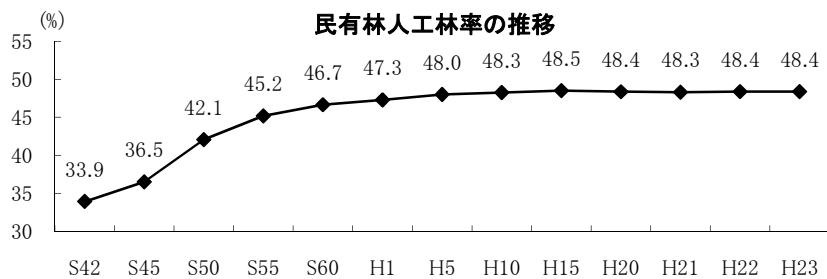
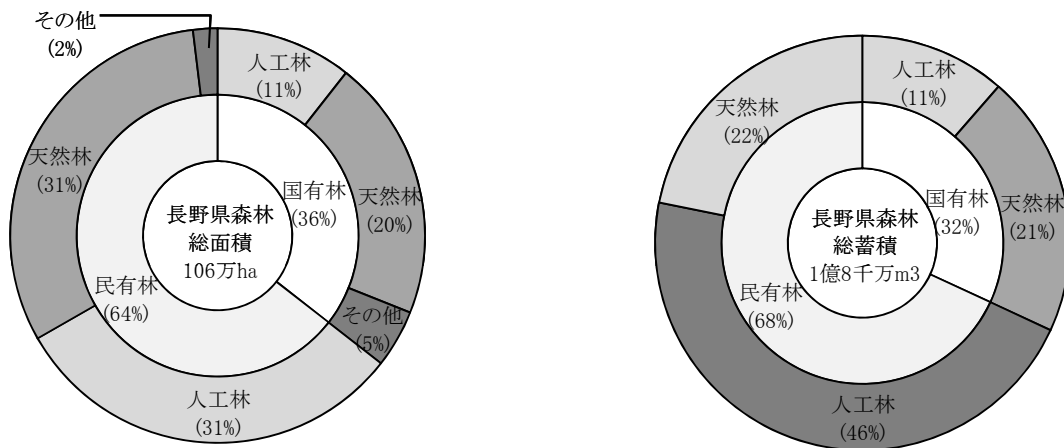
○県の森林面積に占める人工林の割合(人工林率)は約42%となっている。このうち、民有林では48%(33万ha)となっており、国有林の30%と比べ人工林率が高い状況ある。
 ○民有林の人工林率は、昭和30年代から40年代にかけての拡大造林に伴って急激に増加したもので、それ以降は微増傾向で推移し、最近は殆ど変化がない。
 ○民有林の人工林の蓄積を年齢別に見ると、約7割が間伐の必要な林齢に偏重して存在している。

【単位:面積(ha),蓄積(千m³)】

項目		総数	内 訳		
			人工林	天然林	その他
面積	国有林	376,748	112,632	216,404	47,713
	民有林	682,525	330,368	331,908	20,249
	総数	1,059,273	443,000	548,312	67,961
蓄積	国有林	58,626	20,936	37,687	3
	民有林	125,185	84,890	40,199	96
	総数	183,811	105,826	77,886	99

注) 1 資料:長野県民有林の現況(平成23年4月)

2 国有林には「その他の国有林」を含まない



ウ 保有山林面積規模別林業経営体数・林家数

○林業経営体は4,461経営体で、その61%が経営規模10ha以下の零細な経営体である。
○林家数は年々減少傾向にあり、保有山林規模が1～5ha未満の林家が8割を占めており、零細な所有者が多い状況である。

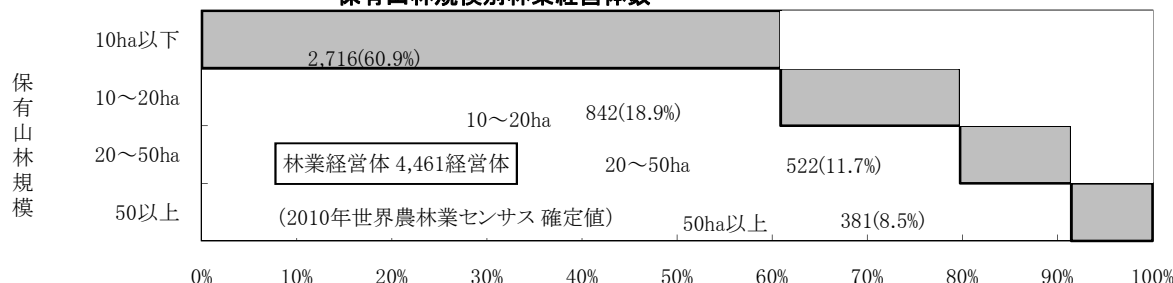
保有山林規模別林業経営体数

【単位：経営体数(経営体), 構成比(%)】

項目	保有山林規模別								
	総数	3ha未満	3～5ha	5～10ha	10～20ha	20～30ha	30～50ha	50～100ha	100ha以上
経営体数	4,461	129	1,316	1,271	842	295	227	146	235
構成比	100.0	2.9	29.5	28.5	18.9	6.6	5.1	3.3	5.3

- 注) 1 資料：「2010年世界農林業センサス(確定値) 保有山林面積規模別林業経営体数」
2 経営体とは、①権原に基づいて育林又は伐採を行うことができる山林の面積が3ヘクタール以上の規模の林業、②委託を受けて行う育林若しくは素材生産又は立木を購入して行う素材生産の事業、のいずれかに該当する事業を行う者をいう。
3 3ha未満には保有山林なしを含む。

保有山林規模別林業経営体数



保有山林規模別林家数の推移

【単位：林家数(戸), 割合(%)】

区分	1960年		1970年		1980年		1990年		2000年		2010年	
	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合	戸数	割合
合計	36,776	100	41,210	100	39,982	100	36,431	100	35,089	100	32,239	100
1～5ha未満	30,536	83	32,943	80	31,415	79	28,497	78	27,940	80	25,492	79
5～10	4,115	11	5,148	13	5,184	13	4,732	13	4,267	12	3,866	12
10～20	1,537	4	2,200	5	2,342	6	2,130	6	1,952	6	1,871	6
20～30	334	1	522	1	565	1	557	2	488	1	547	2
30～50	155	0	256	1	313	1	305	1	290	1	299	1
50～100	71	0	118	0	111	0	138	0	127	0	119	0
100～500	26	0	22	0	50	0	63	0	24	0	43	0
500ha以上	2	0	1	0	2	0	9	0	1	0	2	0

注) 資料：「世界農林業センサス」

エ 不在村者所有森林面積

○不在村者の所有する森林面積は増加しており、2000年の調査においては、県外在住の不在村者所有面積の割合が増加している。

【単位：面積(ha), 割合・増加率(%)】

区分	私有林面積	不在村者所有森林面積				私有林に占める割合	増加率	
		計	県内		県外			
			割合	割合	割合			割合
1970年 (S45)	478,952	58,018	不明			12	-	
1980年 (S55)	479,687	61,064	34,633	57	26,431	43	105	
1990年 (H2)	473,388	74,589	43,003	58	31,586	42	122	
2000年 (H12)	466,992	87,211	46,264	53	40,947	47	117	

- 注) 1 私有林面積には、草生地は含まれない。
2 資料：「世界農林業センサス」※2010調査からは項目除外

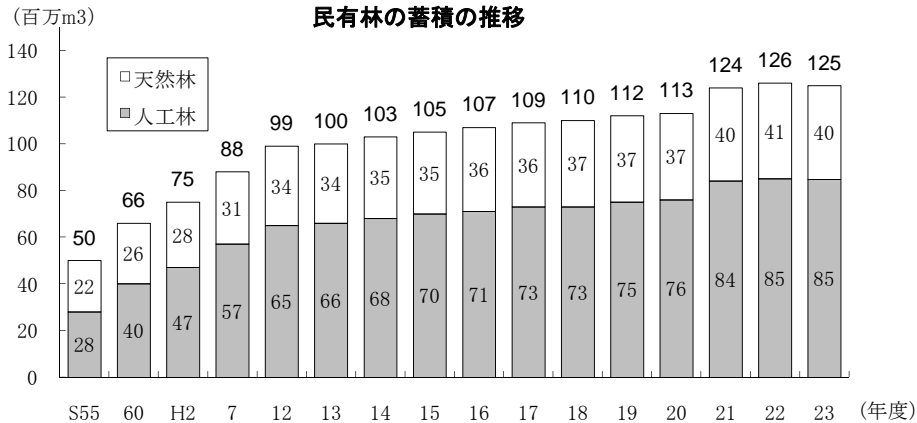
オ 地域別森林面積及び蓄積

○森林資源は人工林を中心に成熟過程にある。

【単位：面積(ha)、蓄積(千m3)、構成比(%)】

森林計画区	地区別	地域 総面積	森 林 面 積					森 林 率	蓄 積			構 成 比	
			国有林	民 有 林			計		国有林	民有林	計	民有林 面積	国有林 面積
				公有林	私有林	小計							
県	総数	1,356,223	(12,547) 377,163	174,354	508,171	682,525	1,059,688	78	(2,152) 58,626	125,185	(2,152) 183,811	100	100
千曲川上流	佐久	157,162	(457) 33,216	26,918	49,837	76,755	109,971	70	(107) 4,880	17,007	(107) 21,887	11	10
	上小	90,534	(169) 25,152	12,849	27,497	40,346	65,498	72	(42) 3,459	8,368	(42) 11,828	6	6
	計	247,696	(625) 58,368	39,767	77,334	117,101	175,469	71	(149) 8,339	25,376	(149) 33,715	17	17
伊那谷	諏訪	71,540	(581) 9,441	13,226	28,482	41,708	51,149	71	(104) 1,278	7,689	(104) 8,967	6	5
	上伊那	134,828	(3,001) 36,947	16,411	53,346	69,757	106,704	79	(528) 6,118	13,551	(528) 19,670	10	10
	下伊那	192,919	(3,970) 31,683	39,914	95,447	135,362	167,045	87	(609) 5,381	22,997	(609) 28,378	20	16
	計	399,287	(7,551) 78,072	69,551	177,275	246,826	324,898	81	(1,241) 12,777	44,238	(1,241) 57,015	36	31
木曾谷	木曾	154,626	(285) 89,315	8,709	46,267	54,976	144,291	93	(52) 18,764	9,383	(52) 28,147	8	14
	計	154,626	(285) 89,315	8,709	46,267	54,976	144,291	93	(52) 18,764	9,383	(52) 28,147	8	14
中部山岳	松本	186,914	(2,995) 58,702	28,240	54,830	83,070	141,773	76	(523) 8,617	13,459	(523) 22,076	12	13
	北安曇	110,953	(235) 43,558	7,596	42,608	50,204	93,762	85	(24) 3,360	6,635	(24) 9,995	7	9
	計	297,867	(3,229) 102,260	35,836	97,437	133,274	235,534	79	(547) 11,977	20,095	(547) 32,071	20	22
千曲川下流	長野	155,839	(638) 20,226	14,145	66,805	80,950	101,177	65	(125) 2,737	16,700	(125) 19,437	12	10
	北信	100,908	(218) 28,922	6,345	43,053	49,398	78,320	78	(37) 4,032	9,393	(37) 13,425	7	7
	計	256,747	(856) 49,148	20,491	109,858	130,348	179,497	70	(162) 6,769	26,094	(162) 32,862	19	17

- 注) 1 地域総面積は、ながの県政要覧(平成23年版)による
 2 国有林は、林野庁所管(官行造林含む)とその他省庁所管(面積のみ)の合計
 3 国有林の()数は、官行造林で内数
 4 その他は、「長野県民有林の現況」による



カ 民有林の樹種別面積及び蓄積

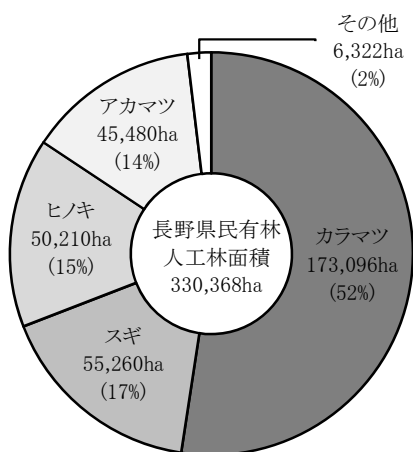
○民有林の樹種別面積をみると、クヌギ、ブナ、ナラ以外の広葉樹の面積が最も多く、針葉樹ではカラマツの面積が最も多い。
 ○民有林のうち人工林の樹種別面積をみると、カラマツが最も多く、次いでスギ、ヒノキ、アカマツの順である。
 ○昭和30年代の針広割合は4：6だったが、その後天然林や耕地・原野への拡大造林が進み、針葉樹の面積が増加してきたが、最近では、針葉樹面積は動きがほとんど見られない。

【単位：面積(ha),蓄積(m3),比率(%)】

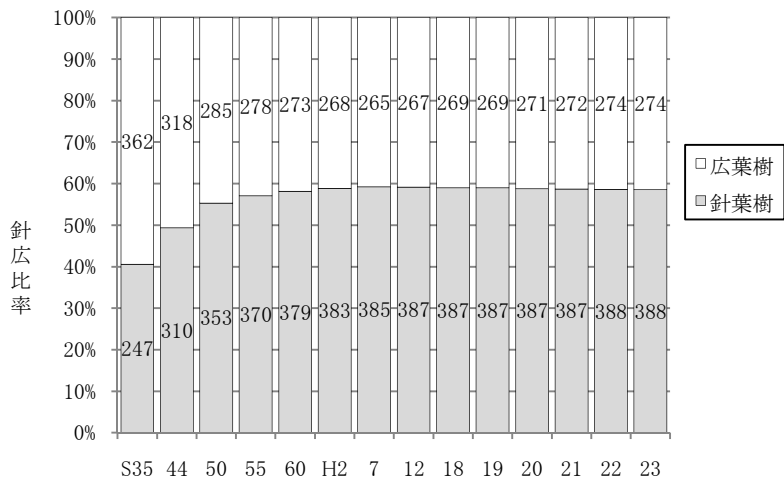
項目	県計	千曲川上流	伊那谷	木曾谷	中部山岳	千曲川下流	
スギ	面積	55,376 (100)	2,422 (4)	12,998 (23)	1,832 (3)	9,249 (17)	28,876 (52)
	蓄積	21,450,848 (100)	958,289 (4)	4,506,205 (21)	589,221 (3)	3,093,086 (14)	12,304,047 (57)
ヒノキ サワラ	面積	51,353 (100)	2,995 (6)	32,635 (64)	10,548 (21)	4,315 (8)	861 (2)
	蓄積	9,674,186 (100)	605,485 (6)	6,340,434 (66)	2,042,235 (21)	529,149 (5)	156,883 (2)
アカマツ	面積	92,375 (100)	14,709 (16)	42,252 (46)	6,230 (7)	22,389 (24)	6,796 (7)
	蓄積	19,687,990 (100)	3,167,923 (16)	9,277,347 (47)	1,365,418 (7)	4,396,821 (22)	1,480,481 (8)
カラマツ	面積	173,612 (100)	55,358 (32)	59,016 (34)	11,524 (7)	27,745 (16)	19,968 (12)
	蓄積	44,708,932 (100)	16,496,271 (37)	14,120,711 (32)	2,889,196 (6)	6,028,466 (13)	5,174,288 (12)
その他針	面積	15,185 (100)	1,733 (11)	7,784 (51)	494 (3)	1,942 (13)	3,231 (21)
	蓄積	2,819,740 (100)	529,495 (19)	1,336,780 (47)	91,007 (3)	309,012 (11)	553,446 (20)
針葉樹計	面積	387,901 (100)	77,216 (20)	154,685 (40)	30,628 (8)	65,640 (17)	59,732 (15)
	蓄積	98,341,696 (100)	21,757,463 (22)	35,581,477 (36)	6,977,077 (7)	14,356,534 (15)	19,669,145 (20)
クヌギ	面積	2,570 (100)	410 (16)	102 (4)	1 (0)	1,071 (42)	986 (38)
	蓄積	218,984 (100)	40,527 (19)	8,552 (4)	53 (0)	85,827 (39)	84,025 (38)
ブナ	面積	5,982 (100)	8 (0)	252 (4)		1,981 (33)	3,741 (63)
	蓄積	670,759 (100)	1,514 (0)	36,052 (5)		219,854 (33)	413,339 (62)
ナラ	面積	18,419 (100)	3,887 (21)	5,613 (30)	1,966 (11)	3,195 (17)	3,758 (20)
	蓄積	1,816,468 (100)	364,343 (20)	586,709 (32)	201,212 (11)	294,681 (16)	369,523 (20)
その他広	面積	247,405 (100)	33,230 (13)	78,565 (32)	21,619 (9)	55,668 (23)	58,323 (24)
	蓄積	24,041,023 (100)	3,152,591 (13)	8,021,830 (33)	2,204,454 (9)	5,111,778 (21)	5,550,370 (23)
広葉樹計	面積	274,375 (100)	37,534 (14)	84,531 (31)	23,585 (9)	61,915 (23)	66,809 (24)
	蓄積	26,747,234 (100)	3,558,975 (13)	8,653,143 (32)	2,405,719 (9)	5,712,140 (21)	6,417,257 (24)
合計	面積	662,277 (100)	114,751 (17)	239,216 (36)	54,213 (8)	127,555 (19)	126,541 (19)
	蓄積	125,088,930 (100)	25,316,438 (20)	44,234,620 (35)	9,382,796 (8)	20,068,674 (16)	26,086,402 (21)

注) 括弧書きは該当する数値の森林計画区ごとの割合

民有林人工林の樹種別面積



民有林の針広面積割合の推移



注) グラフ中の数字は面積(千ha)

(2) 森林計画等の状況

ア 地域森林計画変更実績

【単位：面積(ha)】

森林計画区	包括区域	編成年度	計画期間	編成面積
千曲川上流	上田市、小諸市、佐久市、東御市、南佐久郡、北佐久郡、小県郡	H20	21.4.1～31.3.31	117,071
伊那谷	岡谷市、飯田市、諏訪市、伊那市、駒ヶ根市、茅野市、諏訪郡、上伊那郡、下伊那郡	H24	25.4.1～35.3.1	246,948
木曾谷	木曾郡	H23	24.4.1～34.3.1	54,976
中部山岳	松本市、塩尻市、大町市、安曇野市、東筑摩郡、北安曇郡	H22	23.4.1～33.3.31	133,282
千曲川下流	長野市、須坂市、中野市、飯山市、千曲市、埴科郡、上高井郡、下高井郡、上水内郡、下水内郡	H21	22.4.1～32.3.31	130,331

イ 森林施業計画認定実績

【単位：認定数(件)、面積(ha)】

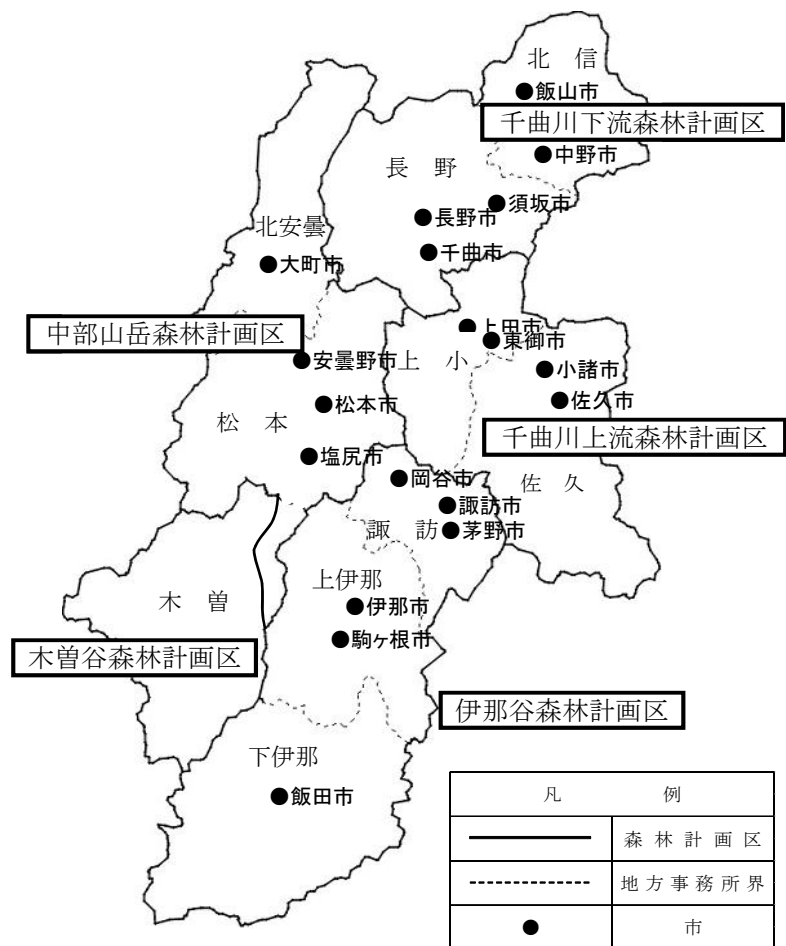
年度	実績総数	
	件数	面積
H18	33	7,433
H19	194	65,123
H20	184	42,598
H21	26	12,330
H22	34	4,688
H23	18	3,067

(平成23年度内訳)

【単位：認定数(件)、面積(ha)】

項目	森林施業計画			
	計		公有林	私有林
	件数	面積	面積	面積
佐久				
上小				
諏訪				
上伊那				
下伊那				
木曾	1	169		
松本				
北安曇	17	2,898	125	2,772
長野				
北信				
大臣・県認定				
計	18	3,067	125	2,772

【参考】森林計画区図



注) 資料：平成23年度森林計画関係業務報告

森林施業計画制度はH23で終了（期間が残っている区域は継続）

(累計)

【単位：面積(ha)、占有率(%)】

年度	新基準認定面積	みなし認定面積	計認定面積	認定件数	占有率
H18	174,203		174,203	695	30
H19	175,680		175,680	628	26
H20	186,104		186,104	665	26
H21	180,941		180,941	614	27
H22	149,983		149,983	529	22
H23	148,001		148,001	376	22

ウ 地域森林計画における計画量及び実績

【単位：伐採(千m³), 面積(ha), 林道延長(km), 保安施設数(箇所)】

区 分		伐 採	造 林	林 道		保安林 指定解除	保安 施設	
				開 設	拡 張			
千曲川上流 計画区	現行計画量	1,696	1,499	30	32	24,485	110	
	実績	前期計画量	1,073	1,259	114	145	2,218	224
		実行量	1,131	450	7	20	502	218
		比率	105	36	6	14	23	97
伊 那 谷 計画区	現行計画量	4,100	4,301	208	257	24,390	560	
	実績	前期計画量	2,256	1,388	42	77	21,006	312
		実行量	1,988	669	9	43	4,004	572
		比率	88	48	22	56	19	183
木 曾 谷	現行計画量	748	638	215	14	1,297	75	
	実績	前期計画量	399	221	7	20	6,753	35
		実行量	421	64	1	3	1,268	49
		比率	105	29	9	17	19	140
中部山岳 計画区	現行計画量	1,063	1,516	30	55	13,769	207	
	実績	前期計画量	898	892	30	54	10,277	82
		実行量	755	321	7	8	844	122
		比率	84	36	23	15	8	149
千曲川下流 計画区	現行計画量	777	713	6	17	6,947	86	
	実績	前期計画量	874	621	30	45	13,112	64
		実行量	993	211	4	17	2,265	137
		比率	114	34	13	38	17	214
県 計	現行計画量	8,384	8,667	489	376	70,888	1,038	
	実績	前期計画量	5,500	4,381	222	341	53,366	717
		実行量	5,288	1,715	28	92	8,883	1,098
		比率	96	39	13	27	17	153

注) 1 現行計画量は、現在有効な地域森林計画の前期計画5ヶ年の数値である。ただし、保安林指定解除は期末の指定累計を、保安施設は5年間の箇所数を計上。

2 実績は、前地域森林計画の前期計画5ヶ年相当の数値である。

(3) 長野県ふるさとの森林づくり条例に基づく地域指定の状況

ア 森林整備保全重点地域の指定状況

地域名	根羽村	木 祖 村	長 野 市 鬼無里地区	南相木村	塩尻市 檜川地区
申出者	根羽村長	木祖村長	長野市長	南相木村長	塩尻市長
面積	8,176ha	5,164ha	8,920ha	3,633ha	4,287ha
申出年月日	H17.6.30	H17.8.22	H18.2.21	H19.1.24	H21.2.23
指定年月日	H17.10.17	H17.10.17	H18.6.22	H19.3.29	H21.8.3
区域	村内の地域森林計画 対象民有林全て		地区内 同左	村内 同左	地区内 同左

イ 里山整備利用地域の認定状況

地域名	松川町 部奈地区	伊那市 ますみヶ丘 平地林	生坂村 高津屋 森林公園	小谷村 梅池地区	茅野市 永明寺山
申出者	松川町長	伊那市長	生坂村長	小谷村長	茅野市
面積	51ha	65ha	99ha	116ha	124ha
認定年月日	H18.3.31	H19.3.29	H20.1.25	H20.3.27	H21.11.20
整備利用 推進協議会	部奈地区 里山整備 利用推進 協議会	伊那谷森と人を 結ぶ協議会	生坂村 高津屋 森林公園 管理組合	梅池地区 里山を守る会	永明寺 ふれあいの 森を創る会
活動の中心 となる集落	部奈地区	ますみヶ丘区 横山区 荒井区内の萱	昭津区 大日向区	梅池区 千国区	ちの、塚原 本町、埴原田